

令和7年度 第4回協働のまちづくり推進委員会 会議録

日時	令和7年12月26日（金）9：30～11：30
場所	富里市役所 本庁舎3階 第3会議室
出席委員	清水会長、岡野委員、渡邊委員、吉木委員、四本委員、武重委員、瀬良委員、牧野委員、二枝委員
欠席委員	小川副会長、中村委員、平川委員
事務局	市民活動推進課 小川課長、成毛、渡辺、柴山 まちづくりコーディネーター 浅貝
傍聴者	0名

[会議次第]

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

(1) 市民活動感謝状受賞候補者選定審査会

(2) 答申

(3) 補助金の見直しについて

(4) その他

4 そ の 他

(1) 実施事業及びとみさと市民活動サポートセンターについて

(2) その他

5 閉 会

[会議概要]

	<p>次第3 議題</p> <p>－「協働のまちづくり推進委員会の運営に関する要綱」第3条第1項により、会長が議事の進行を務める－</p>
会長	<p>(1) 市民活動感謝状受賞候補者選定審査会</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>－「諮問文書」、参考資料1「令和7年度市民活動感謝状受賞候補者選定資料」、参考資料2「市民活動感謝状贈呈制度の概要」、参考資料3「富里市市民活動感謝状贈呈要綱」、参考資料4「富里市市民活動感謝状贈呈受賞候補者選定要領」の説明－</p>
会長	<p>ありがとうございます。ここまでで、何か御意見や御質問はございますか。</p>
A委員	<p>「審査対象者が関わりが深い方だった場合、審査から外れる」と説明がありましたが、黙っていればよいのか、それとも席を外した方がいいのか、どちらでしょうか。</p>
事務局	<p>形式上、退席いただければと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。A委員が推薦人になっている方もいらっしゃいますので、その際は退席していただければと思います。</p> <p>そのほかに何かございますか。</p>
B委員	<p>過去に受賞歴があるというのは何か関係するのでしょうか。</p>
事務局	<p>感謝状については、過去に受賞していたとしても、別の内容で受賞することもあり得ますが、今回の候補者は、過去に受賞歴はありません。</p>
B委員	<p>団体の選定数などは決まっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>特に限りはございません。</p>
会長	<p>「みんなで感謝しよう」という趣旨なので、いくらでも選定できます。</p>
C委員	<p>推薦人が2人しかいませんが、事務局で事前に落とすこともあるのでしょうか。</p>

事務局	受けたもの全てを候補者としています。
D委員	関わりの深い団体がいますので、その際は退席します。
会長	役員でなければ問題ありませんが、いかがでしょうか。
D委員	副会長になっています。
会長	それであれば、退席をお願いします。推薦が少ないという意見がありましたので、制度の周知・広報に力を入れていかなければいけないと思いました。ほかによろしいでしょうか。
D委員	ボランティアセンターやサポートセンター登録団体については、対象団体を市がピックアップするのはどうでしょうか。
E委員	市から推薦依頼をしてはどうでしょうか。
B委員	候補者のボランティアの状況は、どのように市は把握するのでしょうか。市に報告が行くのでしょうか。
事務局	推薦書については、実施している状況や写真などを添付していただいています。サポートセンター登録団体であれば、毎年実態調査を実施して、状況を把握しています。
F委員	たくさん団体がいる中で、推薦者が知っている団体を推薦するという仕組みは、協働のまちづくりの基本かと思います。参考資料2のコンセプトに「市民が主体の制度であり、市民目線で市民活動を行う活動団体や個人に感謝する仕組みとする」と書かれています。この視点が重要だと思いますので、市や社協が推薦するというよりは、市民自らが、身近な団体を推薦するというのがポイントでほかの市町村にはなかなかない制度です。委員の皆さんは、活動をよくご存じなので、推薦できます。推薦する人の裾野を広げる工夫は必要ですが、制度の仕組みは素晴らしいものだと思います。委員の皆さんがどんどん推薦すれば、もっと表彰される方が増えていくと思いますので、今後の広がり期待しています。
A委員	推薦のハードルが高いように感じました。推薦する様式に団体の設立年月日とか、個人の住所などを記入しなければいけないので、書類作成の補助を市民活動サポートセンターなどで担っていただけるとよいと思

	<p>いました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。市民同士のプライバシーの問題などもありますので、機関が入っていただけるとよいという内容ですので、事務局と委員会で今後検討していけるとよいと思います。ほかに何かございますか。</p>
G委員	<p>事業者の推薦が3団体ですが、基準はありますか。</p>
事務局	<p>感謝状贈呈要綱別表の第2号に、事業者が5年を超えて継続して行っているもので「市の協働政策への協力」とあります。「ちい寄附」に協力いただいている店舗について、総務部長名で推薦している状況です。</p>
B委員	<p>「ちい寄附」について、改めて教えてください。</p>
事務局	<p>協力事業者の店舗に「寄附メニュー」を提供したり「寄附箱」を設置していただいたりした、売上の一部や寄附金が「ふるさと応援基金」に積立され、市民活動支援補助金の原資として活用される仕組みです。</p>
G委員	<p>推薦にあたり、寄附金の大きさは関係しますか。</p>
事務局	<p>寄附金の大きさは関係ありません。年数のみ基準としています。</p>
E委員	<p>だいたい数字でよいのですが、「ちい寄附」の実績はどれくらいですか。</p>
事務局	<p>昨年度は、8万9千円程度です。</p>
F委員	<p>「ちい寄附」は、サポートセンターができた際に、「ちばのWA地域づくり基金」が実施していた「乾杯チャリティ」の仕組みを真似して開始したものです。飲み屋さんなどでおつりを寄附することで、市民活動に触れる機会になります。</p> <p>当時は、チャリティメニューの提供を主で行っていて、例えばビールと枝豆のセットで通常500円の商品を寄附付きとして550円で販売し、50円を寄附していただくという仕組みです。「ちい寄附」を始める前には、富里中の飲食店を一緒に回ってお願いしていました。</p> <p>金額は大きくないけど、市民活動に触れるきっかけとして、寄附した方に対しても広報で市民活動をお伝えしていくという仕組みです。「ちい寄附」は、市役所だけではなく、みんなで育てていかなければいけない</p>

	<p>と思います。「ちい寄附」に協力いただいているお店にも感謝するということが、まちに根付いていくことが大事かと思います。</p>
会長	<p>歴史を振り返るということもできてよかったと思います。飲食店以外にも建設業や配送業などの皆さんも参加できる仕組みなので、委員の皆さんのお知り合いの事業者の方にもお声がけいただければと思います。</p>
G委員	<p>制度の概要に「第1号」とありますが、感謝状贈呈要綱の別表の第1号ということですのでよろしいですね。</p>
事務局	<p>そのとおりです。</p>
会長	<p>推薦人についても、市民からの推薦か関係機関からの推薦かで整理があってもよいと思いました。今まで推薦人についても議論されたことがなかったので、よい機会になったと思います。そのほか、何か御質問等がありますか。</p>
各委員	<p>ーなしー</p>
会長	<p>ありがとうございます。これより、市民活動感謝状受賞候補者選定審査会を開催します。審査会の司会進行につきましては、事務局でお願いします。</p>
事務局	<p>ー市民活動感謝状受賞候補者選定審査ー  <b>【団体3】、【個人1】、【事業者3】、計7件</b>  ・事務局から推薦内容について説明  ・質疑応答  ・審査</p>
会長	<p>それでは、一通り審査が終了しましたので、選定結果を確認したいと思います。</p> <p>ー審査結果の確認ー</p> <p>これで、審査が終了したので、一旦、休憩にしたいと思います。事務局は、答申案をまとめてください。</p> <p>ー休憩ー</p>
会長	<p>(2) 答申</p> <p>市民活動感謝状受賞候補者の審査結果がまとまりましたので、答申に</p>

	<p>ついて、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>－答申内容の説明、7件全て選定－</p>
会長	<p>ありがとうございます。選定要領第4の規定により、答申（案）のとおりに市長に答申してよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>－よい－</p>
会長	<p>それでは、これで市民活動感謝状受賞候補者選定審査会を終了します。引き続き、議題に入りたいと思います。</p> <p>(3) 補助金の見直しについて 事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>－参考資料1「市民活動支援補助金改正ポイント比較」、参考資料2「富里市市民活動支援補助金交付要綱（案）、参考資料3「補助額の算出方法について」説明－</p>
会長	<p>ありがとうございました。参考資料1で改正案のポイント、参考資料2で具体的な要綱案について説明いただきました。何か質問や御意見はございますか。</p>
B委員	<p>チャレンジ部門が1年目2年目3年目と分かれています、一度審査に通ると、3年間自動で補助が受けられるのでしょうか。</p>
事務局	<p>3年間の補助を保証する意味ではなく、3年間チャレンジできるということです。選定されるかどうかは、補助金の審査会で判断していただきます。</p>
会長	<p>同じ事業だと3回まで応募できるということです。</p>
F委員	<p>改正案に1年目、2年目、3年目とありますが、1回選考されて実施して、2年後など、期間を空けて同じ事業で応募することもありますので、1回、2回、3回と書いた方が分かりやすいと思います。</p>
E委員	<p>1年目（1回目）、2年目（2回目）と併記してもよいと思いました。</p>
事務局	<p>記載の方法については、いただいた意見を参考に次回の委員会でお示</p>

E委員	<p>しします。</p> <p>食糧費については、事業を実施する方としてはとてもよいと感じました。応募時期については、年度単位の方が受け入れやすいので4月1日からでよいと思います。</p>
会長	<p>応募時期については、スケジュールを出していただいて、今後検討していければと思います。そのほか何かございますか。</p> <p>ーなしー</p>
会長	<p>この後、何かお気づきの点があれば、事務局までお願いします。事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>本日、皆様からいただいた意見を基に最終調整をさせていただき、3月の推進委員会で最終案をお示しできればと考えていますので、よろしくをお願いします。</p>
会長	<p>議題（3）は終了します。</p> <p>(4) その他 委員の皆様から何かございますか。</p>
各委員	<p>ーなしー</p>
会長	<p>特にないようなので、議題を終了します。ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>4 その他</p> <p>(1) 実施事業及びとみさと市民活動サポートセンターについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動フェスタ</li> <li>・ちばコラボ大賞</li> <li>・市民活動の発信力アップ講座</li> <li>・みんなでボランティア体験</li> <li>・とみさぽニュースレター38号</li> <li>・まちづくり交流会</li> <li>・サポートセンター利用状況</li> </ul> <p>ただいまの説明で何か御質問等はございますか。</p>

B委員	<p>フェスタの反省会では、どのような意見が出たか教えてください。</p>
事務局	<p>照明を用意したが、車路がまだ暗いので、暗さを活かした展示をしてはどうかという内容や、ブースの位置も早めに説明会を開いて希望を募って、場所を決めてもよいのではないかという意見が出ました。スタンプラリーについても、参加団体と一緒に考えてはどうかという意見が出ました。</p> <p>そのほか、何かございますか。</p>
各委員	<p>ーなしー</p>
事務局	<p>最後に、次回の委員会の日程について相談させてください。3月の12日、16日、17日、19日のいずれかで開催したいと考えていますが、いかがでしょうか。</p> <p>ー委員の皆さんとスケジュールの確認ー</p> <p>会議室の状況等も踏まえて、調整し、後日開催通知を送付します。以上をもちまして令和7年度第4回富里市協働のまちづくり推進委員会を閉会します。</p> <p style="text-align: center;">(閉会)</p>